

空き家習い事教室で 子育てに優しい町づくり

注：文中の数字は参考絵の番号と対応しています

空き家習い事教室で子育てに優しい町づくり

この企画は空き家を子育てに優しい場所を作ることです。

昔、私は自然がい、ばいの町に住んでいました。しかしその町は過疎化や人口減少が進んでいた町でもありました。なので、空き家が増えていきました。しかし、習い事が習える所が少なく、習くためには車で30分近くゆりれなければいけないのです。

そこで私は教室を空き家に作ることを考えました。まず学校が終わった後、集合させた空き家習い事教室に向かいます。そして子ども達は好きな習い事を選びます。そして教室が終わった後、むかえに来た親と一緒に帰ります。なぜ、習い事教室を集合させたかという個人一人が、好きな物・得意なことを空き家習い事教室で深めてほしかったからです。また、サブスクのように月額一定の料金さえ払えば、受け放題にすることで、平等

に授業を受けることができます。教える先生は定年退職された先生が、これから先生になる大学の教育学部の学生さんなどになることで学生さんが教えてもらえるシステムができて上がります。

そしてこの企画は人口増加による地域活性化で過疎化を止め、小さい子供からお年寄りまで誰もが楽しく学べる街になっていくと思います。

